

平成17年1月発行



広報 - 第3号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院

発行責任者 齋藤 博

〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地

TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316

ホームページ <http://www.mnh.go.jp>

みやぎ

基本理念

私たちは、国立病院の使命を認識し、当院を利用されるすべての方々に信頼され、かつ満足していただける医療サービスと生活支援をめざしております。



みやぎ蔵王の樹氷

写真提供: 宮城県観光課

年頭のご挨拶

宮城病院長 齋藤 博

平成17年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

当院も独立行政法人に移行して初めての新年を迎えました。さまざまな課題を抱えておりますが、今年も近隣の医療・行政関連の方々と力を合わせながら、国の医療機関としての役割を果たすと同時に、地域の皆様に安全で良質な医療を提供できるよう尽力したいと考えております。

当院の所在地である亶理郡・山元町および隣接する亶理町ならびに福島県・新地町や相馬市には高齢の方々が多く、生活習慣病の予防とくに脳卒中とその再発予防はきわめて重要な課題と考えられます。脳卒中の予防には高血圧、糖尿病、高脂血症などの危険因子を減らすことが第一であることは一般の方々にも良く知られているはずです。しかし、日頃の外来診療の印象では、とくに女性の糖尿病が多いこと、さらにこれらの病気は自覚症状が乏しいためでしょうか、何度か食事と運動に関する指導を行っても、十分コントロールされていない人が多いことを感じております。発症した脳卒中の治療や薬物による再発予防も重要ですが、原因となる内科的疾患の予防について、医療機関と行政機関の双方から住民の方々に働きかけることが必要のようです。そのためにも、昨年開設いたしました地域連携室を窓口として、地域の医療、福祉、行政機関の方々と一緒に考えたり、直接意見交換のできるような機会を増やし、生活習慣病の予防、在宅療養の支援等、種々の活動を展開して行きたいと思っております。

本年もよろしくご支援くださいますようお願い申し上げます。



今年もクリスマスの季節が来ました。クリスマス聖歌隊は、宮城病院の有志の職員が集まった合唱隊です。12月17日、ベルの音とともに患者さんのお部屋に伺い、「きよしこの夜」「サントが街にやってきた」などを合唱しました。仮装した聖歌隊が全病棟の各部屋へ行き、熱唱しました。これは、寝たきりのまま動けない患者さんへ少しでも季節を味わっていただこうと、数年前から始めた行事でした。聖歌隊と共に、病棟の看護師さんからは、闘病への励ましのクリスマスカードが手渡されます。患者さんも聖歌隊も、一緒に歌ったりリズムをとったりとささやかながら暖かい時間が流れます。患者さんは、仮装した職員が知っている職員とわかると、うれしそうに微笑む場面もあり、参加した職員も患者さんから元気もらいます。退院した患者さんもボランティアで参加してくれました。病院長や事務部長、看護部長も参加し、職種や職位を超えて皆でクリスマスを祝い、声のかれるまで歌いました。一日も早い病気の回復を願いながら…。

(文責:看護師長 木下 美佐子)

患者さんを囲んで
合唱する聖歌隊
メリークリスマス！！



職場紹介 ~ 経営企画室 ~

はじめまして！経営企画室です。「経営企画室」を初めて聞く方もいるでしょう。そんな方々のために我が室をこの場を借りまして紹介したいと思います。

経営企画室は、平成16年4月に事務部門の改革により新設された組織です。「室」と言っても別室にいるわけではありません。右は管理課、左は企画課業務班に挟まれ、コピー機とともに事務所の中心に配置し、植草経営企画室長を筆頭に、平田、峯岸の合計3名でがんばっております。

仕事内容は、その名のイメージどおり中期計画など「経営」に関することと、それを達成するための「企画」がメインになります。このため、みなさんから見れば接する機会の少ない地味な部署かもしれません。実際に数字とのにらめっこが多いのでそう思われても仕方がないかもしれませんが…。しかし、「3人寄れば文殊の知恵」！当院の「明るい未来」に向け、知恵を絞り日々努力していることをご理解ください。

今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

	氏名	出身地	趣味
経営企画室長	植草 博	千葉市	オーディオ
経営企画係長	平田 穰	山形市	バンド活動
業績評価係	峯岸 淳一郎	岩沼市	ゴルフ



写真左から 平田、植草、峯岸

宮城病院には大学病院の医局より週2日
で一年お世話になったことがありまし
た。非常勤なのにちゃんと机があり、神
経内科、歯科など他科の先生ともいっしょ
になれて、いろいろ教えていただき、と
ても楽しく過ごしました。当直の時には
夜な夜なコンビニにおやつを買いに行
ったりも、スキーに連れて行っていただ
いたこともありました。

平成10年に、ご縁があって亶理町に開
業しました。地域医療を担う者として、
できるだけ確で迅速かつ小回りの効く診
察と検査を目指しています。

宮城病院が近くにあるのはとても心強
く、なにかとお願いばかりしてきました。
セミオープンシステムになってからは、診
断のため、経過観察のためにCT、MRI
を使わせていただいたりもしています。

患者様のために役立つような形でこの
セミオープンシステムが発展していくと良
いなと考えています。

やべ内科クリニックわたり 矢部 珠美



やべ内科クリニックわたりのご紹介



診療科 / 内科・胃腸科・循環器科・小児科

住 所 / 〒989 - 2331 宮城県亶理郡亶理町吉田字松崎70 - 1

電話 / 0223 - 34 - 3003

[セミオープンとは?]

地域の開業医の先生方が、当院の医療設備の一部を利用していただき、当院医師との連携のもとに協同して診察と研修に当たることができるシステムです。

利用可能な医療機器は、MRI・CTスキャン・SPECT・DSA・デジタルX線装置・高機能超音波検査機器・テレビ内視鏡装置があります。

生活習慣病を予防しよう

- 糖尿病編 - 最終回

糖尿病についての話しは、当院の栄養士、薬剤師からの広報に続き今回が最終回となります。今までの2回で糖尿病の基礎的なお勉強や食事、お薬の大切さを学んできました。最後に、さて自分で何が出来るか？してはいけないか？というのをお話したいと思います。

糖尿病は雑多な知識があふれ、糖尿病といわれた時、自分で治そうと試しているのを見かけます。食事を減らしたり、急に運動したりなど。その結果、まあまあ落ち着いている人もいますが、全く駄目でやってはいけないことをしている人もおります。

糖尿病は面倒なのですが、個人によって状態が異なると、お薬どころか、食事まで変わってきます。同じ人でも目が悪くなったり、腎臓が悪くなると、運動療法をやっては駄目な人もいますし、食事も普通の糖尿病の食事では駄目な場合もあるということも知っていて下さい。

糖尿病は自分でがんばる部分が多い病気であることは確かなのです。しかし、食事をどうしたら良いか、運動をどうしたら良いかなどを自分で決めるのは危険な場合があります。

糖尿病といわれたら近くの医師にご相談下さい。その上で、薦められた食事や運動をがんばるのが自分自身の努力になるわけです。

(文責:内科医長 舟生 岳晴)

診療科別		月	火	水	木	金
内科	予約再来	舟生 岳晴	渡邊 哲子	渡邊 哲子(第1、3)	(糖尿病外来) 舟生 岳晴	金田 京子
	新患・予約外再来	金田 京子	金田 京子	金田 京子(第1、3)	金田 京子	舟生 岳晴
	入院患者他科受診			渡邊 哲子(第2、4)	渡邊 哲子	
神経内科	新患	久永 欣哉	望月 廣	齋藤 博	齋藤 博	藤井 玲子
	再来		齋藤 博	藤井 玲子	久永 欣哉	
	再来	岩崎 祐三	加藤 昌昭	及川 崇紀	望月 廣	
呼吸器科					大学より交替で	
消化器科		阿部 毅	検査	検査	阿部 毅	検査
小児科	午前	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
	午後		(アレルギー-外来) 堀川 雅浩	(第1・3)乳児健診		
外科		岩附 昭広	岩附 昭広	手術日	岩附 昭広	岩附 昭広
脳神経外科		志田 直樹	安藤 肇史	志田 直樹	手術日	安藤 肇史
皮膚科					第4(木)のみ	
リハビリテーション科				(第2・4午後)新藤 恵一郎 (入院患者対象)		
歯科		小西 寛子	小西 寛子	小西 寛子	小西 寛子	小西 寛子

ご注意ください

受付時間は午前8:30～11:00です。

土曜日・日曜日・祝祭日及び年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

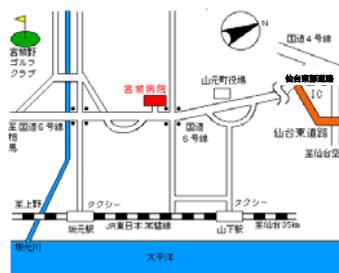
お問い合わせ先 0223-37-1131

当院で新たに診察される患者さまは、前に受診・通院されておられました病院などの「紹介状」を、なるべくお持ちくださいますようお願いいたします。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2,625円を負担していただくことになりますので予めご了承願います。

山元町の特徴

秋には「鮭の腹子飯」,冬から春の「ほっき飯」,初夏の「アナゴ丼」などが有名です。浜上げの新鮮な魚など海の幸に恵まれ、地場のイチゴ、リンゴなどの果物も自慢です。最近、仙台のベッドタウンとしての性格も強くなり、新興住宅地の開発も進んでいます。

交通のご案内



自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイントの位置です。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

鉄道でおいでの方

仙台方面から

JR常磐線山下駅下車、徒歩で約5分

相馬方面から

JR常磐線坂元駅下車、徒歩で約5分

